

開校2年目を終えようとしている新設バイオン中学校。学校施設の建設も第3期工事に入り、第2教室棟6教室（米国ハワイロータリークラブ・京都ロータリークラブ寄贈）と教員宿舎の完成も間近。そして、本法人支援の農具・体育倉庫も年内に完成予定。教員・生徒・関係者が一丸となって、カンボジア No1 の中学校建設を目指しています。今回訪問中に私たちと同行したJICA職員石崎氏の「カンボジアに、こんなすごい中学校があるのか！」の感嘆の声が、私たちの心をとらえて離しません。



〔JSTの私有地に建つバイオン中学校〕



〔本法人支援の理科室〕



〔建設中の第2教室棟〕



〔学校農園（ナス）〕



〔ナマズ養殖池〕



〔パソコン教室〕



〔JST チア・ノル代表〕

JST「アンコール遺跡の保存とその周辺地域の持続的発展のための人材支援機構」チア・ノル氏を代表として、現地の子どもたちへの教育支援事業や遺跡修復現場での研修及び遺跡見学ツアーの実施、研修生受け入れ事業などを行っているカンボジア政府公認NGO。本法人のカンボジア支援活動は、常にJSTの指導・協力（通訳）を得て実施してきています。

本年度第1回のカンボジア支援訪問を、6月9日より8日間の日程で実施。本法人スタッフ5名にJICA職員石崎氏と関西学院大生2名が加わり、主にバイヨン中学校で体育・理科の授業を実践してきました。来年1月の運動会開催に向けての集団演技・競争遊技の練習、グループ学習を通しての理科実験の楽しさなど、日本の教育の成果がカンボジアの地に根づく日も間近です。

JST代表チア・ノル氏の「**Look East!**」(*)の口癖が、ますます現実味を帯びつつある訪問となりました。

*マレーシア元首相マハティール氏の言葉＝「1981年、日本を手本にしたルック・イースト政策」より



オアシス学校未来基金

募 金：1口3千円 あなたの3千円でカンボジアの青年の未来が拓けます！

オアシス子ども笑顔基金

募 金：1口1千円 あなたの千円で20人の子どもの飢えを満たします。

募金先：特定非営利活動法人オアシス

郵便為替：00840-8-123690

問合せ先：オアシス事務局 Tel 0533-69-0052